

学校だより

にしとべの丘

Nishi-Tobe no Oka

横浜市立西中学校
令和3年6月号にしちゅう ひるやす
西中の昼休み

<校長 石川 博>

にしちゅう ひるやす
西中の昼休みは 13時から 13時15分で、5校時が始まるのが 13時20分です。もちろん、この時間にお弁当や給食をゆっくり食べているのもあります。当然のことながら生徒は自由な時間を過ごします。教室で静かに過ごす、授業で出た課題に取り組む、ホールで先生や友達とおしゃべり。図書館には、ちょっと少なめだと思っ

ていますが、本を借りたり読書をしたりする生徒がいます。みなさん、貴重な15分間を過ごしています。
こうちやうしつ ひるやす
校長室からは、昼休みになると、20人から30人くらいでしょうか、グラウンドに出てボール遊びをする生徒が見えます。西中ではあたりまえの光景ですが、実はどこの学校でもそういう訳ではありません。エビデンスがあるわけではありませんが、グラウンドに出て遊ぶ生徒が多い学校は健全であるといわれています。私の経験上もそうです。落ち着いて、生徒が活動に一生懸命取り組む学校はとくに指導をしなくても外で遊ぶ生徒がいます。もちろん、本校ではとくに外に出て遊ぶように指導はしていません。自然の成り行きです。そこがよいところかもしれません。強制をすれば、見かけ上は元気で健全な学校に見えますが、問題が表面化しないだけで、教員が気付かないところで問題が進行していることはありがちです。

これから、この貴重な15分の昼休みを、それぞれの形で有効に使ってもらいたいと思います。…とは言うものの、今は全校で体育祭に向けて大縄とびの練習をしています。

みなみがわ しよくさいこうじ かんりょう
南側の植栽工事が完了しました

さくねんどまつ きゆう どうろ かくふくこうじ
昨年度末、急ぎよ道路の拡幅工事を
おこなったため、今までであった木がきられてしま
まい、緑がなく殺風景でした。先日、植栽
みどり さっぼうけい せんじつ しよくさい
工事を行いました。レンギョウ、サツキ、
こうじ おこな
ユキヤナギ、ジンチョウゲなど、時期をず
らして咲くようにしました。花が咲くのが
たのしみです。



不安定な天候が続く中、道端などでは紫陽花の花が色付き始めました。雨模様でも、辺りを歩く楽しみの一つです。土の成分などでも色が違い、咲き始めから花の終わりを告げるまで、色の変化を楽しめます。多くの花言葉を持つ紫陽花ですが、その中に「家族団欒・家族の結びつき」という嬉しい言葉を見つけました。

2021年度も「食育コラム」で西中関係者の皆さまと出会うチャンスをいただきました。横浜の元教育委員として教育に関わり、そして横浜市食育推進計画の策定から、料理研究家・食育コーディネーターとして横浜市食育フォーラムに関わってきました。月1回の貴重な学校だよりを介し、「季節の恵み」が感じられるようなコラムで繋がっていかうと思えます。どうぞよろしく願いいたします。

さて、冒頭にも登場した「紫陽花」は、植え込みや庭を彩るだけではなく、和菓子店のショーケースにも登場します。薄ピンクや水色・薄紫に色付けした寒天液を薄く流し固め、4～5mm程の小角にカットしたものを、丸めた白餡の周りに彩りよくつけて、そこで咲いているかのように見せた「紫陽花」という名の和菓子です。

色付けには、赤や青の色粉を配合して作ることもできますが、紫キャベツを千切りにしてよく揉み出したものをお湯に入れて煮出した紫色の色水とレモン汁を利用し、濃度や赤身の有無を楽しみながら、数種類の色水を作れば、自然の恵みを利用した優しい和菓子に仕上がります。紫陽花の葉に載せれば、その緑色とのバランスがとても美しく映えることでしょう。ただし、紫陽花の葉は食用にすると中毒症状を起こすことが報告されているので、あくまでも鑑賞用として扱ってください。

梅雨の休日、ご家庭で色とりどりの寒天液作りを楽しむのはいかがでしょう。大人にとっては、理科の実験のような、美術の造形のような懐かしいひと時が生まれるのではないのでしょうか。そして優しさに包まれた家族の団欒が、子どもたちの成長の栄養になることを願っています。

横浜市安全教育振興会 部活動中の事故見舞金給付について

(一財)横浜市安全教育振興会による見舞金は、これまで学校管理下外の生徒の事故やPTA活動中における事故に対するもののみが対象でしたが、このたび令和3年4月1日以降、中学校部活動中の事故に対しても見舞金が給付されることになりました。

<制度概要>

対象：部活動中の事故、校内・校外を問わない(対外試合のための移動中も可)

日本スポーツ振興センターの給付金額が、合計で1万円以上の場合に限る

給付金額：日本スポーツ振興センターの給付金額の50パーセント

(安振会からの給付金額は、5万円が上限)

事故発生月を含め最大7ヶ月分まで

※詳細は学校にお問い合わせください

担当 副校長 今井 (231-0153)